



第157号
2020.4月号

医療法人 済衆館 済衆館病院
〒481-0004 北名古屋市鹿田西村前111番地
TEL.0568-21-0811(代表)
FAX.0568-22-7494
e-mail: saishukan@rio.odn.ne.jp
https://saishukan.com

マンスリー 済衆館だより

裏面: 加齢による老人ボケは認知症ではありません

外来診療担当医表(4月)

		月	火	水	木	金	土
内科	午前	横崎 消化器	渡辺 消化器	森 糖尿病・膠原病	柴田 循環器	吉田(勝) 循環器	柳澤 呼吸器
		今村(亜) 循環器	橋本 呼吸器	今村(亜)第1・3・4 循環器	渡辺 消化器	戸部 循環器	多田 第1・2・3 腎臓・リウマチ・膠原病
		森 糖尿病・膠原病	榎原 循環器	吉田(勝) 循環器	伊藤(隆) 脳神経	伊藤(隆) 脳神経	末澤 消化器
		岡城 循環器	鈴木(重雄) 消化器	横崎 第2・3・4 消化器	末澤 消化器	森 糖尿病・膠原病	担当医
		平山 脳神経	伊藤(隆) 脳神経	栗木 消化器	岡城 循環器	橋本 呼吸器	
			吉田(由) 糖尿病内分泌	多田 腎臓・リウマチ・膠原病		吉田(由)第1・2・4 糖尿病内分泌	
外科	午前	川崎 第1・2・3	今村(康) 外科・総合診療科	勝野	今村(達)	今村(康)第1・3・4 外科・総合診療科	川崎 10:30~
		担当医 第4	神谷	河合(純)	川崎	井上	河合(純)
眼科	午前	半田	半田	半田	半田	半田	半田
	午後 受付時間	半田 13:30~15:30		担当医 13:30~15:30		半田 13:30~15:30	
小児科	午前	植	植	植	臼井	植	植
	午後	植 15:00~16:00	植 15:00~16:00			植 15:00~16:00	
皮膚科	午前				休診		
整形外科	午前	中里	鷹羽	相羽	松尾(英)第2・3・4・5	中里	松本
		松尾(英)第2・3・4	河原	矢崎 第1・3 10:00~ 岩野 第2・4 10:00~	宇佐美 第1・2・3・5	栗本 9:30~	佐伯 第1・3 早川 第2・4
歯科・口腔外科	午前	梅村/担当医	梅村	梅村	梅村	梅村/担当医	

専門外来

		月	火	水	木	金	土	
内科	糖尿病内分泌 和田 9:00~12:00	循環器 水谷(浩) 13:00~15:00	糖尿病内分泌 上田 13:00~	禁煙外来 橋本 14:00~	老年内科(物忘れ) 遠藤 予約制 13:30~16:00			
	消化器・肝臓 栗木 13:30~15:30		呼吸器 柳澤 予約制 14:30~15:30	消化器・肝臓 栗木 14:30~15:30				
	IBD/便秘外来 渡辺 予約制 14:00~16:00		総合診療科 鈴木(貴) 13:30~15:30	老年内科(物忘れ) 遠藤 予約制 13:30~16:00		腎臓・リウマチ・膠原病 多田 13:30~		
外科	乳腺外科 稲石(第2・3・4) 予約制 9:00~10:30	脳神経外科 飯塚 予約制	乳腺外科 佐藤 予約制 14:00~16:00	泌尿器 遠山 14:00~14:30	脳神経外科 飯塚 14:00~16:00	形成外科 担当医 9:00~10:00		
	泌尿器 河合(昭) 13:00~16:00	小児外科 勝野 13:00~16:00	脳神経外科 担当医 (第1・2・4) 14:00~16:00	脳神経・脊髄外科 西村 (第1・3) 9:00~11:30				
	内分泌外科 日比(八)(第1) 予約制 15:00~16:00	緩和ケア 秋山 13:30~16:00	脳神経・脊髄外科 担当医 14:00~16:00	脳神経・脊髄外科 担当医 (第2・4) 9:00~11:30				
	内分泌外科 酒井(第3) 予約制 15:00~16:00	美容皮膚科 五島 予約制 13:30~16:00	血管外科 今枝 14:00~16:00	泌尿器 担当医 一部予約制 14:00~		泌尿器 鈴木(晶) (第2・4) 9:00~12:00		
	脳神経外科 吉田(純) 予約制 15:00~16:00							

- ★外来は、原則として予約とさせていただきます。
- ★受付時間 午前8:30~11:30
午後の専門外来は診察時間の30分前からとなります。
- ★診察時間 午前9:00~12:00
- ★都合により担当医師が変更となる場合があります。
- ★急患の場合はお電話ください。
時間外・休日も診察致します。
TEL.0568-21-0811(代表)

健診・ドックセンター

- 人間ドック ●企業健診

- 特定健診 ●特定保健指導
- 40歳から74歳の健康保険(国民健康保険、健康保険組合、全国健康保険協会、共済組合など)被扶養者(家族)の方も対象となっております。

健診・ドックセンター
TEL.0568-58-1535(直通)

新任
医師
紹介

美容皮膚科 五島 幹太 先生
肌の印象でその方の印象は随分変わります。いつまでも若々しく、生き生きとした毎日をお過ごし頂くお手伝いができたらと思っております。
シミ、くすみ、小じわ、肌のキメなどお肌の悩みはお気軽に相談ください。

4月7日
より毎週
火曜日

美容皮膚科
予約制 13:30~16:30
シミ取り治療を始めました。詳しくは
当院ホームページをご確認ください。

ゴールデンウィークの診療体制	4/29(水)	4/30(木)	5/1(金)	5/2(土)	5/3(日)	5/4(月)	5/5(火)	5/6(水)
急患の場合は事前に必ずお電話ください	救急対応	通常診療	通常診療	通常診療	救急対応	救急対応	救急対応	救急対応

加齢による老人ボケは認知症ではありません

でも、私もあなたもだんだん**老化**していきます

毎日一緒にいた人に『あなたは誰?』となったら、その時どうしたらよいでしょう!!

2020年、日本の認知症患者はおよそ348万人です。昔、ボケ老人と言われた認知症。今はたくさんの**サポートチームの連携**の中でより良い老後を目指しています。今回はそうした時の参考になればと会議を行いました。人生百年と言われる今、最期の日まで『私らしく幸せに』は皆の願いです。この先、国民の5人に1人が認知症になると言われています。家族だけではもう支えきれません。

今回は、日本認知症学会理事の遠藤英俊先生を迎え座談会を行いました。



左より 河合なみ子看護師 伊藤隆副院長 遠藤英俊先生 今村康宏理事長 前田由香里作業療法士(後姿)

「痴呆」から「認知症」、「偏見」から「共生」の時代に変化しました



日本認知症学会理事 遠藤 英俊先生

遠藤 90年代は寝たきり老人が話題でした。その後、介護の社会保障が強化され2000年4月に介護認定制度ができました。2004年12月24日に国の“高齢社会を考える委員会”で「痴呆」から「認知症」に表現が変りました。「痴呆」(ボケ)は「困った人」などと捉えられており、人は誰でもいづれ認知症になる可能性が高いと考えられ、社会が向き合う必要性があると認識されました。その背景に対し介護認定では認知症の評価が甘く、介護保険の制度を“手探りで、走りながら考える”と言うようにその都度修正し、現在は認知症のアセスメントを作成することが確立しました。

では、上手く公的サービスを利用するにあたり、今はより良いケアマネージを受けるため**ケアマネージャー**の活動の意義が高まっています



済衆館病院 作業療法士 前田 由香里

前田 デイケア(通所リハビリ)では、ケアマネージャーからの依頼内容は様々です。利用者さまにデイケアが必要と判断した場合や、利用者さまが「ここが良い」と言われたから連絡したというケースがあり、サービス利用を計画する**ケアマネージャー**とサービス提供する**リハビリ担当者**が利用者さまの目的・目標を共有できると日常生活の動きも向上します。

遠藤 男性はデイサービス(通所介護)がお遊びみたいだと嫌悪感を抱きなかなか行きたがられません。逆にデイケアは体を鍛えることと捉え、利用したいと思われるようです。これからは認知症デイケアを開発することをもっと行い、さらには**認知症予防**として活用できると良いですね。認知症予防は40歳代から始めると効果的です。

では、次に助けになるのは**回想法**です。昔のことはよく覚えていて、(昔話で生き生きする・元気がでる。)これを治療に生かせないか?そこで有効なのが**回想法**です。過去の自分を振り返り、認知症になっても生き生きとした自分を取りもどせるのではないのでしょうか?

遠藤 昔話を話すという回想法が1963年アメリカで認知症の非薬物療法として始まりました。例えば、「昨日の晩御飯が思い出せない」そう話すと「そんなことも忘れたの?」と非難されたように感じてしまいます。しかし、昔話は話をする人が**主人公**となるため話すことに**自信**が持てる。そうすると生き生きとしてきます。これは老化予防や認知症予防につながりますよ。

認知症は初期対応が大切です。**認知症初期集中支援チーム**と**認知症疾患医療センター**の設立で、地域住民の方の生活を支える重要性が増えています



済衆館病院 副院長 伊藤 隆

伊藤 尾張中部医療圏には認知症疾患医療センターがなく、住み慣れた地域で住民の皆さまが安心して生活するために支援が必要とされている現状です。そのために医療機関として大切なことはどのような事でしょうか?

遠藤 保健・医療・介護機関などの連携が重要です。特に認知症の暴力行為などは精神科病院との連携が密でないといけません。

前田 認知症初期集中支援チームとして、現在認知症の方あるいはその疑いのある方への介護支援などを行っていますが、ご家族のご理解やご協力が乏しくスムーズに支援できない方もみえ苦労しながら、日々努力しています。

遠藤 認知症初期集中支援チームと市町の連携が大切です。その方の生活に関わることでありますから。

もう一つ、サポートチームの中に**デイケア(通所リハビリ)**があります

ケガや病気などのアクシデントで入院生活をされていた方が、退院した後の生活でみつける課題の不安を軽減し、解決していく役割も担っています。

在宅生活で身体機能、認知機能の衰えがあっても、「どうしたら良いかわからない」「このままではいけない」と悩んでみる方には評価を行う事で、漫然とした不安の原因を突き止め、改善に繋がるプログラムや安全に生活する為の代替え方法を提案する事ができます。

最後に、認知症は周囲の皆で支えることが大切です。それが**【認知症サポートチーム】**です。

医師・看護師・薬剤師・リハビリテーション専門職・医療福祉相談員がチームとなり、認知症の**対応力向上**研修を受けたスタッフが、認知症あるいは認知症の疑いのある入院患者さまの療養支援を行っています。

認知症の疑いのある方、認知症のサポートを受けておられる方は、**市町の認知症初期集中支援チーム**または**地域包括支援センター**にご相談いただき、病院での診療を受けていただくとうれいでしょう。また、認知症の方の介護については**ケアマネージャー**に相談していただくとお力になれることと思います。



済衆館病院 理事長 今村 康宏

今村 テレビでもおなじみ、北名古屋市で行われている認知症に対する回想法の取り組みの生みの親でもある遠藤先生に、今回は貴重なお話を伺いました。遠藤先生は本年4月から当院で専門外来(水曜・金曜午後)を開かれていますので受診ご希望の方は当院外来にお問合せください。

認知症を正しく理解することが認知症ご本人にもご家族にも安心して過ごしていただける第一歩です。当院も認知症初期支援チームおよび認知症疾患医療センターとしての取り組みを通じて、この分野でも地域の皆様に貢献して参ります。今後ともよろしくお願いたします。

➡ 次号は「ぜひ知っておきたい感染対策」です

四字熟語

春風駘蕩(しゅんぷうたいとう)

春の風が、のどかに優しく吹いているさま。転じて、何事もなく平穏であること、また、温厚でのんびりした性格や態度のこと。

- 4月2日(木) 世界自閉症啓発デー ●4月2日(木)~4月8日(水) 発達障害啓発週間
- 4月7日(火) 世界保健デー ●4月8日(水) 花まつり(お釈迦様の誕生日) ●4月18日(土) よい歯の日
- 4月24日(金)~4月30日(木) 世界予防接種週間 ●4月29日(水) 昭和の日

■ 第157号 2020.4月
■ 発行/済衆館病院広報委員会

医療法人 済衆館 済衆館病院
TEL.0568-21-0811(代表)

〒481-0004 北名古屋市鹿田西村前111番地
e-mail: saishukan@rio.odn.ne.jp https://saishukan.com
FAX.0568-22-7494

当院は個人情報保護に積極的に取り組んでいます。